



経理財務、経営企画、情報システム部門のご担当者様向け

## データ活用で変わる経営管理の未来 ～経営管理プラットフォームで実現する高度な インサイトとアナリティクス～

参加費  
無料

(web事前登録制)

デジタル時代のテクノロジー進化に伴い、市場のビジネスモデルが変化しているなかで、経理財務部門に対する役割期待は大きく変化しています。企業の意思決定には、詳細なデータを活用し、正確かつ高度なアナリティクスやインサイトなどが求められる一方で、業務の効率性、迅速性も求められる時代になっています。こうした経理財務部門の難しい状況を変革させるような経営管理プラットフォームを構築し、有効に活用することが日本でも新潮流となっています。本セミナーでは、先進事例をもとに、確実な経営管理基盤の実現方法をご紹介します。

東京

11/28 水

開催概要については裏面をご覧ください、右記Webサイトよりお申し込みください。

- ご参加いただくには、Webでの事前申し込みが必要となります。
- エントリー完了後、セミナー開催日3日前までに、セミナー事務局から受講票をメールにてお送りします。
- 定員がございますので、お早めにお申し込み下さい。個人、同業者の方はお断りさせていただく場合がございます。

<https://www.isid.co.jp/> トップページ「イベント・セミナー」よりお申し込みください。

アジェンダ ※講演時間および内容は、一部変更となる可能性があります。

受付開始 14:00

14:30～14:40	ご挨拶	株式会社電通国際情報サービス
14:40～15:30	<h3>経理・財務とデジタルテクノロジー(仮)</h3> <p>日本CFO協会 主任研究委員 デジタルテクノロジー部会 座長 中澤 進 氏</p> <p>グローバル化の更なる進展の中、グローバル・グループレベルの経営管理の仕組みの整備は待ったなしの状況ですが、働き手の減少も相まって働き方改革へ向けた飛躍的な業務効率アップが求められています。そのような環境下、劇的に変貌するデジタルテクノロジーを経営管理・業務オペレーションへどのように活用して行くかは重要なビジネス課題です。この対応のため、グローバル連結経営管理に果たす会計情報の役割と情報の一元管理の考え方について、また、受発注データまで包含した広義の会計情報という考え方が業務オペレーション、経営管理上如何に有効か、それが最新のデジタルテクノロジーとどのように関連付けられるか、またその留意点についての方向性を解説します。</p>	<p><b>【中澤 進氏 略歴】</b></p> <p>1971年日本IBM入社。IBMコンサルティンググループに所属し、製造業、流通業を問わず経理・財務部門の業務改革、管理会計、内部統制分野でのコンサルティング及び会計システムプロジェクトの実績多数。2002年10月よりIBMビジネスコンサルティングサービス株式会社取締役を経て、2008年2月よりビジネスプレイン太田昭和会計システム研究所所長、中澤会計システム研究所代表、日本CFO協会主任研究委員も務める。「ダイヤモンド・ハーバードビジネスレビュー」「日経ビジネス」「CFOFORUM」「旬刊経理情報」等への寄稿、その他「日経ビジネススクール」講師等、セミナー講演多数。</p>
15:30～15:40	休憩	
15:40～16:30	<h3>業務を5分の1に圧縮！ 経理財務が選ぶ次世代CPMの事例</h3> <p>Tagetik Japan株式会社 ソリューションコンサルタント シニアディレクター 山本 卓</p> <p>2006年上場、デジタル広告分野で急成長し国内外に30以上のグループ企業を展開するアドウェイズ様、グローバル経営基盤を大幅に改革したダイムラー様などの経営管理インベーションの事例、およびそれを実現したプラットフォームについて解説します。</p>	<p><b>【山本 卓 略歴】</b></p> <p>リース会社、金融情報会社にて経理部門、情報システム部門に勤務後、監査法人系列のコンサルティングファーム、大手IT企業のコンサル部門を経て、Tagetik Japanに入社。会計業務のBPR、管理会計制度/システム構築等のコンサルティングを担当した後に、CPMソフトウェア事業を約15年間担当。主なコンサルティングとして、食品会社、流通業、精密機器、独立行政法人等の多職種にわたる管理会計、経営管理の改革、経営管理システムの構築プロジェクトがある。</p>
16:30～16:40	休憩	
16:40～17:30	<h3>先進的経営管理ソリューションCCH Tagetikのご紹介</h3> <p>株式会社電通国際情報サービス プロジェクトマネージャー 西村 良一</p> <p>CCH Tagetikは、独自のデータ構造と、標準装備されたETLやユーザー定義テーブルによる明細レベルのデータ収集・管理によって、より詳細な予算・実績分析や業績管理が可能な経営管理ソリューションです。グローバルかつ複数事業に展開するグループ会社を同一プラットフォームで管理することで、全社の経営管理プロセスを統一し、高度な経営管理を実現します。本セッションではCCH Tagetikが実現する先進的な経営管理を実機のデモンストレーションを交えて、ご紹介します。</p>	